

平成27年度

第6回 阿波市教育委員会定例会会議録

阿波市教育委員会

平成27年度第6回 阿波市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成27年10月1日(木)
開会 午後2時00分
閉会 午後4時15分
- 2 場 所 阿波市役所 本庁 3階 302会議室
- 3 出席委員
- | | |
|---------|---------|
| 委 員 長 | 重 清 由 充 |
| 委 員 | 安 田 佳 子 |
| 委 員 | 森 勝 正 |
| 委 員 | 庄 野 憲 二 |
| 委員(教育長) | 坂 東 英 司 |
- 4 会議出席者
- | | |
|------------------------|-----------|
| 教 育 次 長 | 吉 田 一 夫 |
| 教 育 次 長 | 高 田 稔 |
| 教 育 総 務 課 長 | 矢 田 正 和 |
| 学 校 教 育 課 長 | 大 倉 敏 美 |
| 社 会 教 育 課 長 | 松 原 美 子 |
| 学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長 | 大 木 悠 子 |
| (書記) 教 育 総 務 課 課 長 補 佐 | 笠 井 久 美 代 |
- 5 付議事項
- (1) 前回会議録の承認について
 - (2) 教育長の報告について
 - (3) 準要保護の認定について
 - (4) その他

会議の大要は、次のとおり。

【重清委員長】 定例会を開会する旨を告げる。

(1) 前回会議録の承認について

【重清委員長】 送付いただいております議事録について何かございますか。

〈質 疑〉

なし

【重清委員長】 「前回会議録について」を承認する旨を告げる。

(2) 教育長の報告について

【重清委員長】 教育長に報告を求める。

【坂東教育長】 8月28日から10月1日までの、主だった教育委員会行事について報告。

〈質 疑〉

【森委員】 29日の市教職員自転車安全教育講習会は、教職員何人くらい参加したのですか。

【坂東教育長】 急なことでしたので、各校1名で14名の予定でしたが最終は13名でした。

【森委員】 開催時期とか仕方を工夫したほうがいいと思います。

【安田委員】 伊沢小学校の運動会に行かせていただきました。雨続きだったんですけど、運動会の日は天気になって。すごく熱気のある運動会で、子どもたちもすごく頑張って演技していました。

【庄野委員】 私は、御所小学校の運動会に行かせてもらったんですが、元気にみんな活動していました。

【重清委員長】 練習が短期間だったのに、すごいですね。27日に無事終わられてよかったです。

【重清委員長】 「教育長の報告について」を了承する旨を告げる。

(3) 準要保護の認定について

【重清委員長】 事務局に説明を求める。

【大倉学校教育課長】 準要保護の認定について説明。

〈質 疑〉

なし

【重清委員長】 「準要保護の認定について」を了承する旨を告げる。

(4) その他について

【重清委員長】委員、事務局に何かあるか尋ねる。

【大倉学校教育課長】8月の定例会時の準要保護の新規継続の件について補足説明。

〈質 疑〉

なし

【矢田教育総務課長】後援の申請について、阿波市内小中学校普通教室へのエアコン設置の陳情書について、市場中学校体育館について説明。

〈質 疑〉

【重清委員長】体育館に冷暖房の設置はしないんですか。

【矢田教育総務課長】考えておりません。通風用の窓の配置を考えております。

【森委員】体育館で冷暖房があるのは阿波中だけですか。

【重清委員長】災害時に使われるんだったら必要かと思うのですが。

【矢田教育総務課長】2階の柔道場とかで避難時の居住スペースとして使えるように考えております。

【重清委員長】吹き降りがないように。

【矢田教育総務課長】外開きのドア形式にしておりますので、密閉性はできると思います。ドアが雨風で壊れない限りは対策としては良いほうと思っております。

【重清委員長】しっかりスロープもついているので。

【森委員】外観が見劣りのしないようになるといいなと個人的に思います。ガルバリウム鋼って耐用年数どれくらい大丈夫なんですか。最近よく個人のお宅にも使っていますが。

【矢田教育総務課長】どこまでの温度というのは私も聞いたことないんですけど。

【安田委員】ガルバリウムやったら塗り直しがいらんなんです。ペンキの塗り直しがいらんかと聞いております。

【森委員】耐用年数が途中であって交換するようになったら困るので。

【矢田教育総務課長】設計業者にも、他の材質はどうか質問させていただいてるんですが、費用対効果でいうと今はガルバリウム鋼が一番いいとの報告でした。それで進めております。

【森委員】他の中学校はそれを使っているところはないんですか。

【安田委員】ここ10年位からですね。

【森委員】旧の柔道場は今どうなっていますか。

【矢田教育総務課長】今も使っております。距離が遠いので授業をするには10分から15分が移動のため無駄になります。体育館の中で剣道も授業だったらできますし、正式な試合形式の授業をするのであれば、武道館のほうを使えます。

【森委員】旧の柔道場も一応使えるようなままでおいておくということですか。

【矢田教育総務課長】 武道館ということにはなっておりますので、学校の選択ということになります。

【森委員】体育館が広がることで運動場と駐車スペースが狭くなるんですか。

【矢田教育総務課長】今の方針ではふれあい体育館が古いですので、壊して駐車場として整備をしていこうかと考えております。社会体育、福祉センター、その他学校の駐車場として考えております。

【森委員】ふれあい体育館は、30年位前から床の板を張り替えたりして、かなり古いんじゃないんですか。

【矢田教育総務課長】ふれあい体育館は昭和37年か38年の建築でございます。

【坂東教育長】中は改修してます。

【吉田教育次長】阿波市まち・ひと・しごと総合戦略の事業提案について説明。

〈質 疑〉

【安田委員】3番の合宿の受け入れですが、窓口というのが必要だと思います。広く広報をしてポスターを作成したり送付したりして、窓口のお知らせをしたほうが良いと思います。事業所もレクリエーションなんかで使いたいところもあると思うので、広くPRするともっとあるんじゃないでしょうか。それと、5番の小学校で英語科が授業になるというので5、6年というのは文科省で決まっていることですか。

【坂東教育長】はい。

【安田委員】週3時間というのは文科省で決まっていますか。

【坂東教育長】まだ決まっていません。新聞等で読みましたら、今研究中で2時間くらいということで話し合いが行われています。

【安田委員】市としては3時間ぐらいですか。

【坂東教育長】これは研究とかでするので、まだです。

【安田委員】それと7番。今のところ放課後学習とかTT含めて12時間ということで、どっちをどうっていうのはもう学校に任せるということですか。

【吉田教育次長】一応、KPIは上にあるんですがTT授業を11時間、放課後学習を1時間というふうに。

【安田委員】これは学年というのは学校に任せてっていうことですか。

【吉田教育次長】そうです。

【安田委員】放課後学習で1時間ですか。柿原はもう少ししています。もう少し時間を多めに設定することはできないのですか。

【吉田教育次長】今の8名の学力向上推進講師の勤務時間を計算してみたら1日6

時間です。2校で1人の配置ですので、移動時間等いれたら12時間でいっぱい
です。その中で、どう割り振りするのかというところで、TT 授業を主にやって、
放課後学習で1時間、これ以外に近くの人に来ていただいて授業を放課後にやっ
てもらっていると思います。今含めていない時間で KPI を設定しました。

【高田教育次長】学力向上推進講師派遣事業ということですか。

【安田委員】別に特化してこういう時間帯ということですか。

【高田教育次長】そうです。一人あたり12時間で、2校だと24時間です。非常
勤の時間で24時間といたらかなりしてもらっています。

【安田委員】10番の各学校1日3時間のタブレット授業。そしたら、1・2・3
と1時間ずつしたらこれは終わりってということですか。まち・ひと・しごと総合
戦略全体的に関してそうなんですけど、すごく消極的でこれといって特化するも
のがなく、わざわざ今まであったことをそのまま書いただけで。ここぞという見
せ場が少ないかなといつも思っています。教育委員会に関して、予算と人員配
置と先生方のご負担なんかも考えるといっぱいかなと思ったりもするんですが、
今まで結果が残せてないものはいっそぼっさり切ってこっちに重点をおくとい
うのがまち・ひと・しごとの本当の総合戦略でないかなと思ったりしたんですが。

12番ですが、体力講師の先生を2人にさせていただくのはすごく有り難いん
ですが、以前ある小学校にすごく熱心な養護の先生がいて、昼休みにみんなで体操
するとか、みんなで万歩計をつけたり、子どもがすごく楽しく運動していた時期
がありました。養護の先生も大変お忙しいとは思いますが、そういう先生達のご
協力も得たりした方がずっと効果的だと思います。悟空先生のような先生が幼稚
園をまわっていただくと、とても楽しく体操されているのをいつも見せていただ
いていたので、そちらも有効かなと思ったのですが、そういうのもご協力いた
だけたらなと思います。

【吉田教育次長】市としても、この計画立てるのが半年もないくらいで、有識者会
議も開いていろいろ意見も聞いたし、中学生サミットをした時にも中学生から直
接話も聞いたりしました。全体で取り組んで初めて進んでいく中で、今のマスコ
ミやマスメディアの情報の多いなかで、それを打ち勝っていく策というのは難し
いですね。

【安田委員】まち・ひと・しごと総合戦略は、選ばれなかったら無いんですか。県
内で10のうちに選ばれなかったら無いということですか。県で申請が上がって、
10だけ選ばれて、選ばれなかったら予算がつかない事業ですか。

【吉田教育次長】そうです。市の総合戦略に少なくとも入っていなかったら交付金
の対象にならない。いいものには交付金つきますと石破大臣も言っていましたけ
れども、実際にはこれだけではないと思います。ある程度割り当てというのがあつ

て、それプラスとして交付金があると思います。また、阿波市はどの事業を優先的にやるというところができます。まち・ひと・しごとで直接出てくるのは仕事があれば人は来ますよねと。仕事を作るというのが一番になろうかと思えますけど。それが交付金でできるのかといったらなかなか難しいところもあります。農業が基幹産業と言われていますが、農業でご飯が食べられるだけ利益があげられるかといえば非常に少ない人しかいないんです。新規事業に150万円補助するという話もありますけど、5年間で終わりです。続けてもらわないといけない。これから人口が減ると大変になります。

【安田委員】11番ですが、郷土を愛する心が、学校教育課だけじゃなくて、市の観光協会ともご協力いただいて、いろいろ事業を考えてもいいかなとは思いますが。市の観光協会が阿波市の学校給食は日本一というポスターを作っていました。それは説得力があつてすごく、地元の私たちが見ても今まで気づかんかったことやと。安心安全ということでは日本一、というポスターを作っていました。あのポスターも子どもたちが実際見ても、自分たちが食べている給食はすごく安全安心なんだっていうのがわかると思います。いつも給食はあつて当たり前みたいな感じで食べていますが、実際はいろんな人に支えられて美味しい給食が食べられていることがわかると思います。観光協会もアピールしてほしいと思ったりするんですが。そういうのから郷土愛っていうのも生まれるんでないでしょうか。野菜ソムリエもですが。

【吉田教育次長】9月議会で食育について質問いただいております。給食センターが食育に関わるということで、いろいろ出向いての授業なんかも実施していますので、そのあたりをもっとアピールできればとは思っています。

【安田委員】いろいろタイアップしてすると、効果が生まれるんじゃないかなと思います。

【重清委員長】貴重なご意見ありがとうございました。これは全部12項目の中から選定するんですか。

【吉田教育次長】これを教育委員会から出して、各部から全部集まってきて、それをひとつの阿波市版の総合戦略として仕上げていきます。

【庄野委員】今の質問に関連してよろしいですか。5ページの英語科の実施の件で、週3時間の英語科の実施を目標平成29年度にしています。全国のは確か2020年度オリンピックの時だったと思うんです。その時に教育課程も変えながら週3時間を目標に立てたと思います。それを阿波市は29年度からするという事になったら、教育課程は別にするんですか。

【高田教育次長】週3時間は4年目の目標が週3時間です。今は2時間です。

【庄野委員】それでしたら、教育課程を変えるようにしないと時間が足りないよう

な気がするんですが、それでも目標に設定するのですか。

【高田教育次長】阿波市は試行的にしています。阿波市の取り組みを全国的に何箇所か同じような取り組みをしているところがありますが、それらをみながら文科省も教育課程を考えるというふう聞いております。

【庄野委員】可能性としたら29年度から3時間というのは実施できる可能性はあるんですか。

【高田教育次長】厳しいと思います。

【庄野委員】厳しいのに目標に掲げていくのですか。

【高田教育次長】4年計画の中で初年度に県教委と相談しながら、当然文科省にも計画を出しながら、4年間の目標を掲げています。その3時間の運用の仕方にしても、正規の教育課程から2時間を生み出すと。さらに、もう1時間をモジュール的に朝の自習の時間等をとるとかというようなことを試行錯誤してるところです。

【庄野委員】それを29年度から全校で実施できる目標で上げるんですか。

【高田教育次長】この指定事業に関しては、阿波中校区のこの事業に関してということですが。

【坂東教育長】29年3時間したら、次の30年度は2時間に変わるかもわかりません。国のほうがそこまでなくてよいという方針がこれから出るとなれば、それだけの授業をあえて阿波市がすべきかとなれば、やはり今言ったように負担ですから。指導要領が20年度から変更になるまでにまだ2年あるからそこはちょっと問題です。

【庄野委員】全部の学校でなく、指定校で実施ですか。

【高田教育次長】4年目の目標というような感じで私は捉えています。

【庄野委員】前に聞いたのでは、3年目から3時間でと思いますが。4年目でしたか。3年目、4年目が3時間というふうに。

【坂東教育長】最終は3時間を目標にして、それが可能かどうかを決定します。

【吉田教育次長】KPIの目標が29年度に教科化で3時間しますということにしていますが、もっと他のKPIでいいのがあればそちらに変えたいと思っています。この前のページの小学校英語活動事業のときは、英語の授業に参加するのが楽しいとしています。あえて拠点事業なんで、KPIを変えています。

【庄野委員】勘違いでした。全部の学校でかと思って。それだったらいいです。

【吉田教育次長】30年度から2時間するというのであればどのようにするのかと。

【高田教育次長】可能性としたら高いと思います。

【坂東教育長】2時間でもいいのかな。

【吉田教育次長】2時間の英語科の実施だったらいけるかなと。

【坂東教育長】それだったら続きますね。3時間は多いです。

【庄野委員】最初の計画が3時間と。

【坂東教育長】阿波中校区に限っては3時間。これはもう決定しています。

【吉田教育次長】わかりました。2時間の英語科ということで持っていきたいと思います。

【坂東教育長】2時間にしたところで他はまだしていませんから。

【庄野委員】最後のページの肥満傾向の児童の割合というので、平成26年度とか数値目標出してるんですが、学年によって傾向とか非常にばらつきがあるんで、ただ数値だけでこれだけ減らすと言ったら、学年が変わったらその学年はしっかり運動したとか、この学年は太り気味の子が多かったと、なかなか客観的な判断ができないのではないかという気が少しするんですが。

【吉田教育次長】この数値は小学校1年から中学校までみんな数字が出てました。それを抜き出しましたけれども、KPIとして全部をするわけにはいかないと。小学校5年生と中学校2年生だったと思いますが、全国体力テストをしますので、それに合わせたかたちでKPIを小学校5年生に持っていこうかというところなんです。数値はということでみたら全国平均を上回っているということで。これを年度でどう変化しているのかなというのを今26年度しか数値がつかめてないので、過去の25、24の3年間くらい比べて検討しようかとは思っています。

【坂東教育長】傾向として、やはり阿波市の子どもたちは小学校5年生あたりでピーク、中学校2年生あたりで特に女子がピークという傾向は出ています。その子どもが違って、大体傾向は同じです。

【吉田教育次長】総合教育会議、阿波市の図書館の指定管理化、保育料無料化について説明。

〈質 疑〉

【安田委員】年齢の上限の制限はありますか。

【大倉学校教育課長】18歳です。

【吉田教育次長】18歳以下で3名。

【安田委員】あまり離れすぎてたらだめですね。

【吉田教育次長】上が19歳であと下が小学生と幼稚園がいてもだめです。

【安田委員】保育料が無料ですか。

【吉田教育次長】はい。

【吉田教育次長】市長部局の職員で懲戒処分、9月議会の代表質問・一般質問の教育委員会関係について説明。

〈質 疑〉

なし

【安田委員】タブレット端末について。

〈質 疑〉

【吉田教育次長】ダウンロードの時間が遅いというのでしょうか。

【安田委員】画面の切り替わりが遅かったり、今までパソコンで見れていたNHKの放送も制限がかかっているみたいです。ある程度今まで学校で閲覧できていた内容は閲覧してもいいようにしてほしい。セキュリティ面で警戒してのことだろうと思うけど、もう少し使いやすくなったらなと話をされていました。

【吉田教育次長】制限も設定していると思いますので、相談します。

【安田委員】ひとつひとつ申請がいるらしいです。返事が返ってきてからということなので、先に進まないらしいです。何カ月か使っていたら使いこなせるんだろうけど。先生と話していただいて進めて行ってもらえたらと思います。それと、保護者からスマホの件で言われたのですが、ラインとかも最近ポピュラーでもう一つ全然知らない人とチャットで話せるサイトがあるらしいです。知らない県外の人と交流が取れてしまったりとか、お父さんの写真を撮って友達に配信されてしまったりとか、いろいろあるらしいです。この頃小学校6年や5年でもスマホを持つ時代で、塾に行っていたらスマホを持たしている親がたくさんいるんです。大阪の事件もインターネットで知り合ったとか。もう少し携帯に関して、気持ちに関しても、親も子供もセキュリティを上げてほしいなという気持ちはあります。大阪のことも、夜中に子どもがいないのに、親が心配しないのかなと思います。いくら春休みや夏休み言っても家に子どもがいないのに。

【森委員】あの時間帯に外出しているのもおかしいと思います。

【安田委員】未成年が危険にさらされると思いました。

【重清委員長】いい子だったとか素直な子だったとかいうコメントばかりで、われわれからしたら、そういうことで夜中に歩き回ることで体が問題だと思いました。クラスでいい子だったとかコメントが返ってくる。そういう問題を問題と感ぜない子どもが多いのかなと思ったり、保護者の方も携帯があったらいつでも話ができる、連絡ができるという安心感が。そこを突かれた、すきを突かれたというか悲しい事件が起きてしまいました。

【庄野委員】家庭環境が、厳しい家庭があるみたいです。親が、夜でも時間的に構ってられない家庭なんかたくさんあって、なかなかそこまで目がいき届かない。

【重清委員長】タブレットの件もこれからだと思うんですけれども、担当の先生は村上先生だけですか。対応するにも各学校大変だと思いますので、

各学校でまとめていただいて村上先生が対応しやすいようにしないと、後でいろんな学校から意見を求められるというのは大変です。各学校まとめていただいた方がよいと思います。使い便利が良くなって、それが学力向上につながればよいと思います。

【安田委員】タブレットを買ったところもまだ指導してくれると思います

【庄野委員】一条小学校が先行導入されていると思いますので、一条小学校の先生に聞いたらわかってくるんじゃないかなと思います。

【森委員】スマホの使い方について。

〈質 疑〉

【重清委員長】これは、毎年されているんですか。学校では年に何回か。

【庄野委員】最低、入学説明会の時に保護者が来るのでその時子どもと話を聞くときに、その時、阿波吉野川警察署の方が来られてスマホのこととか説明してました。

【森委員】全部の学校で行っていますか。

【庄野委員】たぶん、していると思います。

【森委員】必ずするように、各学校に働きかけていけた方がいいんでないかと思えます。

【安田委員】携帯会社とかゲームソフト会社とかも、言ったら来てくれるところがあるかも。

【高田教育次長】NTTも来ていただけます。学校現場としましたら、子どもよりもまず保護者の方に意識を持ってもらいたいということで、保護者がいるところで、職員がやる。中学校は持ってこさせてないです。家庭で使うことに問題があると思います。保護者に責任を持たすというような、情報モラルをしっかりとしてもらいたいと思います。

【重清委員長】スマホを買う時に必要のないものを、親がカットできるようなんですが。

【高田教育次長】中学校あたりは、親が持たせてないと。必要な時は、学校へ持ってきてたとえば預かるとか。学校では、教えないかんことはいっぱいあると思います。

【安田委員】大体の子が、持っていると思います。

【高田教育次長】保護者のケアが必要かと。

【森委員】保護者が責任持ってくればすべてが解決するんですが。

【高田教育次長】大事なことだと思います。

【森委員】学力テストの結果の公開について。

〈質 疑〉

【高田教育次長】公表につきましては、ここでおはかりさせていただきましたように、基本的には公表するという方向です。どのあたりまでということは、原案はあるんですが十分検討できておりませんので次の定例会ぐらいには提案したいと思います。

【森委員】わかりました。

【高田教育次長】具体的にうちの状況については、まだ出しておりません。議会ではこの間答弁しました。

【庄野委員】出す方向であると。

【重清委員長】よろしく願いいたします。

第5回市場中学校生徒転落事案の調査委員会について報告。

(阿波市教育委員会会議規則第17条により秘密会)

【重清委員長】本日の議事が全て終了したので、閉会する旨を告げる。

閉 会

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成27年10月1日

委 員 長

委 員

委 員

委 員

教 育 長

教育総務課課長補佐